

研究・高大・産学連携、社会貢献

研究・産学連携

桐蔭横浜大学では、3つの学部の専門性を生かした実践的研究を推進します。現代社会が求めているこの分野の研究成果の社会還元を効率的に進めて社会の要望に応え、その対価を研究のさらなる進展に充てることにより、社会還元と研究の相乗的・加速的発展に注力しています。

外部研究資金獲得支援業務

科学研究費補助金をはじめとする各種公的研究費への応募、関係事務処理を行います。

受託研究・共同研究推進支援業務

学外の企業、公・私研究機関との共同研究・受託研究の立案、研究体制の構築を支援し、関連事務処理を行います。

研究成果の知財化・知財の維持管理業務

桐蔭横浜大学では研究成果の機関管理関連ルールを確立し、研究推進部はこのルールに従って研究成果を知財化し、管理します。

知財の活用業務

大学所有知財のマーケティングを行い、企業間とのライセンス契約・譲渡契約等の交渉・締結を進めます。

研究事例

特許出願公開

活発な研究活動と優秀な人材育成の成果、特許出願の公開件数は高い実績を誇っており、今後も更に増

やしていく予定です。また、共同研究や技術指導を目的に企業からのアプローチも多く、研究開発の拠点としても高い評価を受けています。

受託研究・共同研究

杉本恒美 工学研究科・教授

[受託] 防衛装備庁安全保障技術研究推進制度 (ATLA)

- ・ U A V を用いた音波照射加振による浅層地中探査技術の基礎研究

[受託] プロテック (株)

- ・ 軟性容器に対する非接触音響検査手法の適用性に関する検討

[共同] JFEスチール (株)

- ・ 耐火構造物体に対する非接触音響探査法の適用性の研究

石井あゆみ 工学研究科・特任講師

[受託] 科学技術振興機構戦略的創造研究推進事業 (さきがけ)

- ・ 有機-無機ハイブリッド界面を利用した一光子センシング技術の創出

宮坂力 医用工学部・特任教授

[共同] 紀州技研工業 (株)

- ・ インクジェット法によるペロブスカイト光電変換素子用塗布プロセスの研究開発

[共同] 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

- ・ 【イノベーションハブ構築支援事業】高効率・低コスト・軽量薄膜ペロブスカイト太陽電池デバイスの高耐久化開発

[共同] 三菱ケミカル (株)

- ・ 高効率ペロブスカイト太陽電池開発

溝上慎一 法学研究科・特任教授

[奨学寄付] (公財) 電通育英会 (2017)

- ・ 大学生・成人を対象とした学校から仕事・社会へのトランジションの調査研究

星秋夫 スポーツ科学研究科・教授

[受託] (公財) 日本ボールルームダンス連盟 (JBDF)

- ・ ボールダンス競技者の科学サポート、医科学・コーチング知識の普及と応用

[奨学寄付] 東光リミター (株)

- ・ 夏季に着用する衣服の熱中症予防効果について

学術イベント・シンポジウム

法学・医用工学・スポーツの各分野にわたり、積極的にイベントやシンポジウムを行っています。講演者は国内のみならず、海外の第一線で活躍する研究者です。最近では今年から導入された裁判員制度に関するものや、医用工学の未来を探るものなどを開催しました。学内にいながらにして最先端の研究に触れることができる非常に貴重な機会です。

桐蔭医用工学国際シンポジウム

医用工学はその基礎および応用分野ともにめざましい進歩をとげています。異なる経験を持つ方々と最新の科学・技術情報の意見交換をし、新しい友好関係が築かれることを望んでいます。また、学生が学会の雰囲気に触れ、講演・発表を聞き、自ら発表することによって、研究の新たなモチベーションになることを期待しています。

これまでに開催された学術イベント・シンポジウム

- ミディエイション交渉研究所 国際シンポジウム
- 西洋法史研究所主催学術講演会
19・20世紀のドイツにおける株式会社法発展の諸段階
- 西洋法史研究所・日本法史研究所 共催シンポジウム
「陪審制から参審制（裁判員制）へ」
- 安全・安心な社会に向けて事故防止の在り方を考える集い
—仕事と組織の垣根を超えて集まった仲間達によるメッセージ
- 神奈川県内工業高校・大学連携推進協議会 シンポジウム
- JAPAN-UK Workshop on Dye-sensitized Soller Cells
(日英色素増感太陽電池ワークショップ)
- 電子情報通信学会・日本音響学会共催超音波研究会

など

公開講座

1991年には社会人大学講座を、2000年には桐蔭生涯学習センターをオープンし、生涯学習機能として社会のニーズに対応する多様な講座を実施してきました。2008年からは中・高校生にも門戸を広げ、幅広い層に本学の研究や取り組みをわかりやすく紹介しています。

桐蔭生涯学習センター

桐蔭学園の将来へ向けた新しい試みとして、地域の文化の振興をめざし、同時に地域の方々との一層交流を深めるために開設されました。1年間を3学期に分け、年間80講座以上開講しています。哲学、文学、歴史、社会科学、語学、芸術、趣味の講座をレベル別、分野別に分け、豊かな知的生活のお手伝いをします。70歳代の新入生も学んでいます。

桐蔭生涯学習講座

開講期間 5月～7月、9月～12月、1月～3月
歴史、文学、哲学、語学など28講座。知的な人生を豊かに送るお手伝いをします。どの講座も特色ある個性的な講座です。

- 「はじめての写真講座」
— 撮影の実技指導中心の講座。受講生3名に1名の助手がついて親切にお教えします。
- 「フルーツアンサンブル講座」
— 仲間と楽しむ新しいフルーツ教室。
授業時間以外にも練習が可能。
- 「英語ディベート&ディスカッション」
— 英語中上級者向け講座。実践的な授業で上達させましょう。
- 「TOEIC® チャレンジ講座」
— 前回平均約60点UPの実績。135点UPした人も。

など